記者発表資料

平成２８年３月３日
国　土　交　通　省
磐城国道事務所

国道6号　常磐(じょうばん)バイパス
「橋名板揮毫(きごう)引渡式」のおしらせ
～常磐バイパスの橋名板を書いて頂きました～

常磐バイパスは、いわき市の市街地部の交通渋滞・沿道の道路環境など、交通を取り巻く環境の改善と主要幹線道路としての機能強化を目的に、昭和４１年に事業着手、平成１２年の全線２車線開通を経て、順次４車線化の事業を進めています。

今年度４車線化を予定している区間で整備した錦成沢橋の橋名板の文字を地元の区長様及び小学生の方に書いて頂いております。

この度、その方々をお招きして揮毫引渡式を行いますのでお知らせいたします。

１．日　　時 ： 平成28年3月8日（火）　16時から

２．場　　所 ： 勿来市民会館【別紙1参照】

３．式典内容 ： 橋名板揮毫引渡、お礼の言葉、記念品贈呈【別紙2参照】

４．常磐バイパスの概要

延　　長	：	全　　延　　長　27．7km
		４車線化済み　19．5km
		今年度供用予定　　１．４km
幅　　員	：	暫定　13．0m（3.0+1.5+7.0+1.5）
		完成　25．0m（3.0+1.5+7.0+2.0+7.0+1.5+3.0）
車線数	：	完成4車線　暫定2車線

５．揮毫依頼橋梁　：　錦成沢橋　L=27．7m　【別紙3参照】

発表記者会等：いわき記者会、いわき記者クラブ、いわき市ふるさと発信課

問い合わせ先	
【式典に関するお問い合わせ】 国土交通省 東北地方整備局 平出張所 0246-34-8394 出張所長　加賀谷(かがや)　均(ひとし) 世紀東急工業株式会社　東北支店 0246-38-5682 監理技術者　大沼(おおぬま)　正明(まさあき)	【事業に関するお問い合わせ】 国土交通省 東北地方整備局 磐城国道事務所　0246-23-2211（代表） 副所長　千葉(ちば)　富彦(とみひこ)　（内線２０４） 工務課長　岩渕(いわぶち)　誠(まこと)　（内線４１１）

別紙１

国道6号　常磐バイパス　橋名板揮毫引渡式　会場案内図

【 位 置 図 】



【 詳 細 図 】



別紙２

一般国道６号　常磐バイパス
橋名板揮毫（きごう）引渡式 次第(案)

日時：平成２８年３月８日(火)１６時から
場所：勿来市民会館

１．開式

２．橋名板揮毫（きごう）引渡
①錦町大倉区自治会会長
②錦町中田区区長
③いわき市立錦小学校６年生
④いわき市立錦小学校６年生
⑤いわき市立錦東小学校６年生
⑥いわき市立錦東小学校教員

３．お礼の言葉（磐城国道事務所長）

４．記念品贈呈（施工者：世紀東急工業（株））

５．閉式

６．記念撮影

７．橋名板設置場所確認

【揮毫（きごう)】
（筆をふるう意）書画をかくこと。(広辞苑)
毛筆で文字や絵をかくこと。特に、知名人が頼まれて書をかくこと。
（大辞林）

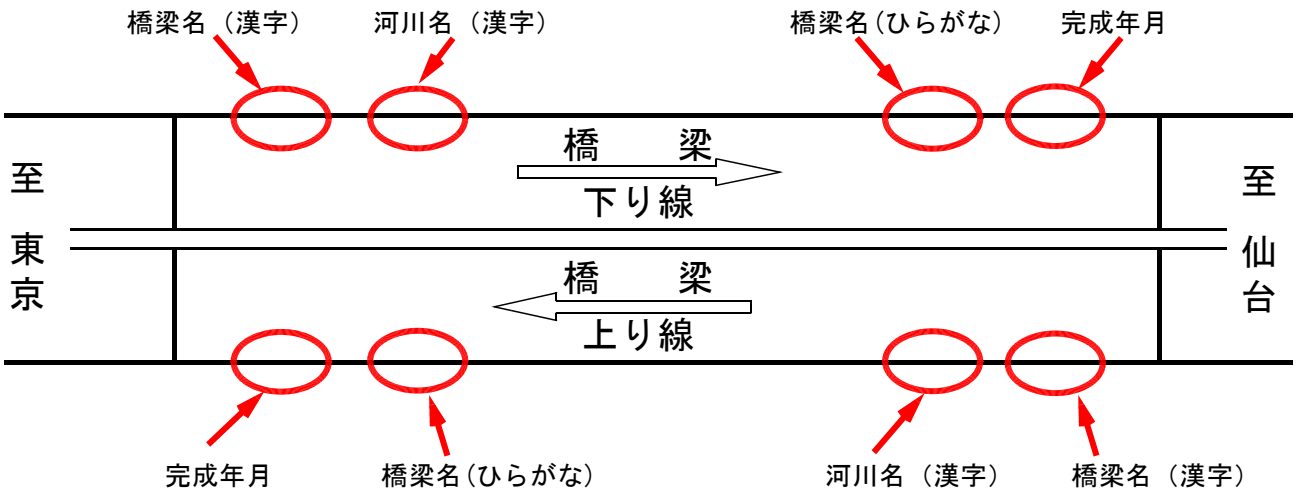
【橋名板を設置する橋梁】

◆錦成沢橋　　（橋長　２７．７ｍ）

【揮毫（きごう）者】

◆錦町中田区区長	「錦成沢橋」（下り線　山側）
◆錦小学校６年生	「にしきなるさわばし」（下り線　山側）
◆錦小学校６年生	「中田川」（下り線　山側）
◆錦町大倉区自治会会長	「錦成沢橋」（上り線　海側）
◆錦東小学校６年生	「にしきなるさわばし」（上り線　海側）
◆錦東小学校教諭	「中田川」（上り線　海側）

【橋名板の設置位置】



【橋名板の設置例】国道６号常磐バイパス　佐糠橋





別紙3

■対象橋梁位置図


至　平
鮫川
JR常磐線
中迎交差点
常磐バイパス
錦成沢橋
L=27.7m
成沢交差点
至　北茨城
Google
©2016 Google, ZENRIN

一般国道6号常磐バイパスの全線4車線化を推進①

走行性・安全性が向上するとともに、観光活性化による復興を支援

走行性の向上と交通事故の減少が期待されます。

○ボトルネックが解消され、走行性が向上します。
○渋滞が主な要因となって起こる「追突事故」の減少が見込まれます。

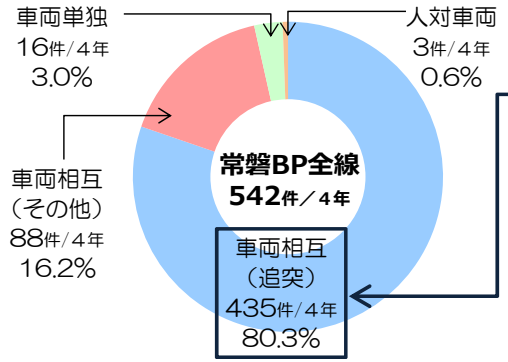




４車線化により走行性が向上

全線所要時間 45分→**33分** **約３割短縮**

▲所要時間の変化



▲交通事故の発生件数

事故全体の約８割が渋滞に起因すると思われる追突事故

渋滞に起因すると思われる追突事故を中心に減少見込み

資料：イタルダデータ（H21～H24）

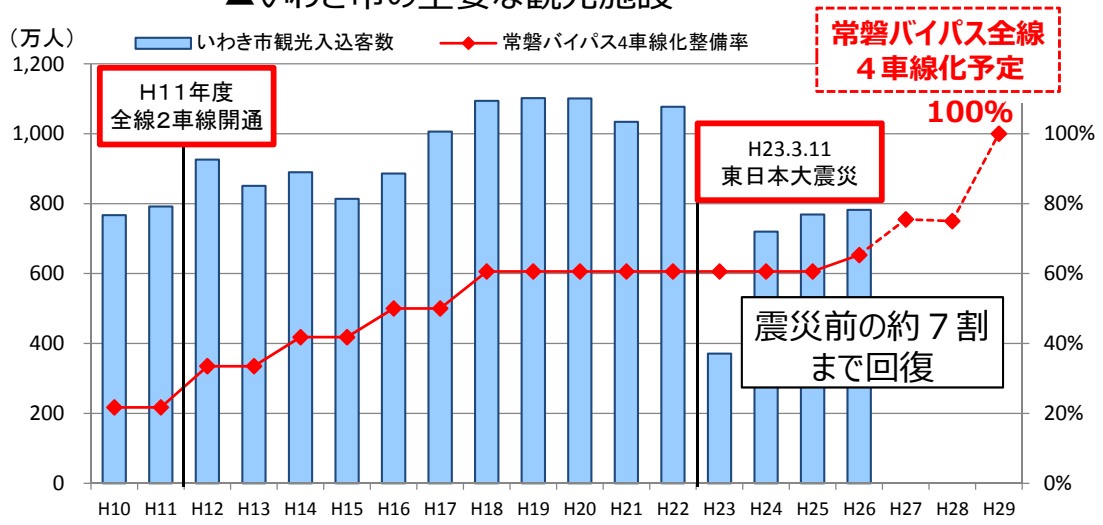
観光活性化等による復興を支援します。

○これまで常磐バイパスの４車線化整備とともに、いわき市の入込観光客も増加してきました。
○全線４車線化により、観光活性化等による復興を支援します。



（数字はH２６観光客数）

▲いわき市の主要な観光施設



▲いわき市入込観光客数の推移

資料：福島県観光入込客数

一般国道6号常磐バイパスの全線4車線化を推進②

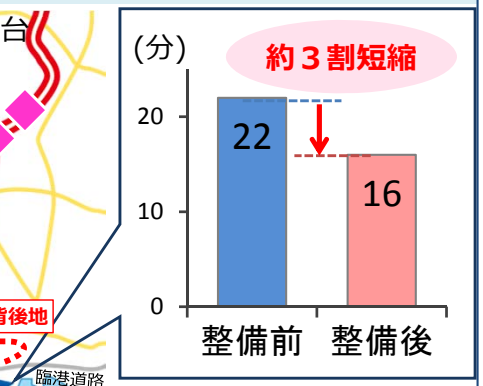
港湾アクセスの向上により物流や企業活動を支援

小名浜港へのアクセス向上による港湾関連の物流効率化や、沿線地域での企業活動を支援します。

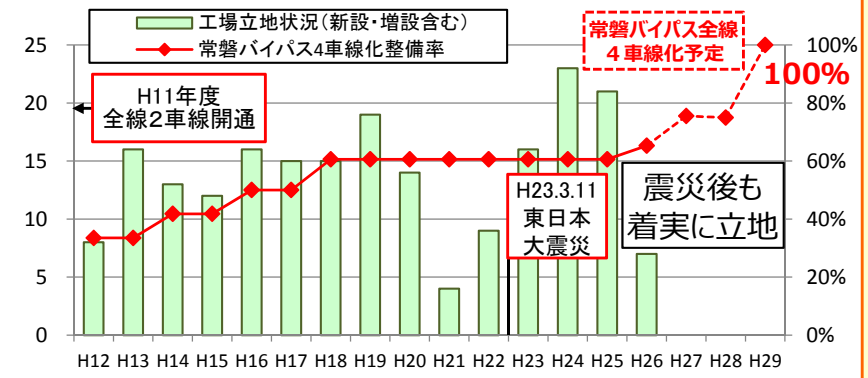
○高速ＩＣから小名浜港までの所要時間が短縮し、アクセスが便利になります。



▲小名浜港周辺の企業立地



▲高速IC～小名浜港の所要時間
資料：民間プローブデータ



▲いわき市の工場増新設件数の推移
資料：「平成２６年工場立地状況について」福島県商工労働部企業立地課

●小名浜港周辺整備による拠点性の向上

小名浜港　東港地区整備
（小名浜港国際物流ターミナル）
H30年度供用予定
▼
取扱量増加の見込み

小名浜港背後地への
大規模商業施設の進出
H２８年度供用予定
▼
集客増加の見込み

港湾アクセスの向上により
小名浜港関連の物流効率化や
集客を支援

常磐バイパス４車線化への期待の声

■救急搬送時の走行性や安定性の向上
■業務効率化や通勤利便性の向上

常磐バイパスの４車線化について

■くも膜下出血で搬送の際に振動で出血し亡くなった事例があり、患者に振動を与えないように常に気を付けています。
■４車線化された際には、**時間短縮に期待**しています。また、**絞り込みの混雑がなくなる**ので加減速が減ると思われるため、**振動の軽減にも期待**しています。
（いわき市消防本部の声）

H27.2 ヒアリング調査

宮ノ下高架橋～六枚内高架橋が開通して　H27.3.16開通

○通勤時間帯の混雑が緩和し交通安全も向上



利用者の声

■朝の通勤時に混まなくなり、**家を出る時間を遅らせても間に合うように**なりました。
■コンテナ輸送の際に、以前は２車線の絞り込みの部分で乗用車が無理に割り込んできて**ヒヤリとすることがありましたが、今回の整備で解消**されました。
（運送業）

○輸送の所要時間が短縮され、沿線企業の業務効率化に貢献しています。

■1日6回、宮ノ下交差点から常磐バイパスを利用し、中通方面に20フィート・40フィートコンテナの輸送を行っています。今回、片道1回あたり**30分ほど所要時間が減り、業務の効率化が**図られました。
（運送業）